

平成17年国勢調査確定数 第1次基本集計結果概要

平成17年10月1日現在で実施された「平成17年国勢調査」の第1次基本集計結果（確定数）の福岡県分が、10月31日に総務省統計局から公表されましたので、福岡市の概要をお知らせします。

結果の概要

人口及び世帯数の確定数

人 口 1,401,279人 （平成12年比 59,809人増 4.5%増）

世帯数 649,138世帯 （平成12年比 49,149世帯増 8.2%増）

- ・ 1世帯当たり人員は2.16人（前回2.24人）で、1人世帯が約44%（同43%）を占め、世帯の小規模化が進展。
- ・ 老年人口（65歳以上）の構成比は15.2%で前回に比べ1.9ポイント増加、年少人口（15歳未満）は13.4%で0.8ポイント減少、全国に比べ緩やかであるものの少子高齢化が進み、老年人口比率が年少人口比率を上回った。
- ・ 高齢夫婦及び高齢単身世帯は、合計で84,342世帯で、一般世帯の13.3%を占める。
- ・ 25～29歳の未婚率は男75.7%、女68.8%と上昇、30～34歳の未婚率が最も大きく上昇した。
- ・ 持ち家率は38.4%、共同住宅世帯比率は72.8%で、ともに前回より増。

今後の集計公表予定

- | | |
|-----------------------|--------------|
| ・ 人口の労働力状態、就業者の産業別構成等 | 平成19年 1月頃 |
| ・ 昼間人口、人口の移動状況 | 平成19年 3月頃 |
| ・ 就業者の職業別構成、母子世帯等の状況 | 平成19年12月頃 |
| ・ 町丁字等の小地域集計 | 平成19年 1月以降順次 |

今後の刊行予定

- | | |
|--|-----------|
| ・ 国勢調査結果〔確定数Ⅰ〕
人口、世帯、配偶関係、住居の状態、労働力状態 | 平成19年 3月頃 |
| ・ 国勢調査結果〔確定数Ⅱ〕
昼間人口、人口の移動状況、小地域の人口（小学校区・統計区別） | 平成19年10月頃 |
| ・ 国勢調査結果〔確定数Ⅲ〕
産業別・職業別構成、母子世帯等の状況 | 平成20年 3月頃 |
| ・ 福岡市のメッシュ統計
地域メッシュによる人口、世帯 | 平成20年 3月頃 |

1. 人口

総人口は、1,401,279人、前回より4.5%増

平成17年10月1日現在の国勢調査による福岡市の総人口は、1,401,279人となっている。前回と比べると、59,809人の増加で、増加率は4.5%と前回(4.4%)をやや上回った。

区別にみると、人口が最も多いのは東区で、以下南区、早良区、博多区、西区、中央区、城南区の順で、すべての区で増加した。前回からの増加数及び増加率は中央区が最大となっている

男女別では、女性が55,085人多く、性比(女性100人に対する男性の数)は92.4で、前回は1.0ポイント下回った。

図1 人口及び増加率の推移(現在の市域による人口)

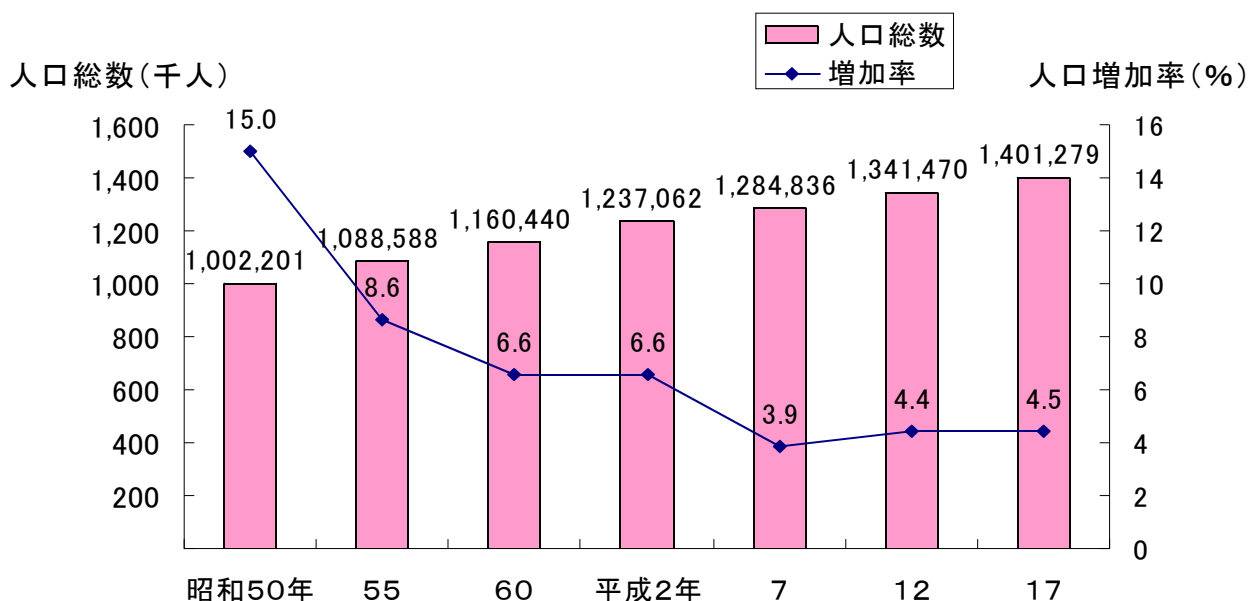


表1 福岡市の確定人口

市・区	面積(km ²)	世帯数	人口			区別人口 構成比%	対前回人口増減		性比	1世帯当たり 世帯人員
			総数	男	女		数	率%		
全市	340.6	649,138	1,401,279	673,097	728,182	100.0	59,809	4.5	92.4	2.16
東区	67.26	121,044	274,481	136,923	137,558	19.6	5,174	1.9	99.5	2.27
博多区	31.47	105,121	195,711	96,578	99,133	14.0	14,989	8.3	97.4	1.86
中央区	15.16	96,035	167,100	74,771	92,329	11.9	15,498	10.2	81.0	1.74
南区	30.98	109,466	246,367	116,487	129,880	17.6	3,328	1.4	89.7	2.25
城南区	16.02	61,403	128,663	62,925	65,738	9.2	2,195	1.7	95.7	2.10
早良区	95.88	87,140	209,570	99,733	109,837	15.0	5,914	2.9	90.8	2.40
西区	83.83	68,929	179,387	85,680	93,707	12.8	12,711	7.6	91.4	2.60

注1) 面積は、平成17年10月1日現在の国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

2. 年齢別人口

進む少子高齢化、65歳以上が15%を超える

人口を年齢（3区分）別にみると、年少人口（15歳未満）は187,960人（構成比13.4%）、生産年齢人口（15歳～64歳）は983,585人（同70.2%）、老年人口（65歳以上）は213,380人（同15.2%）となっている。

構成比を前回と比べると、年少人口は0.8ポイント、生産年齢人口は1.9ポイントそれぞれ低下、老年人口は1.9ポイント上昇し、少子高齢化が一段と進んでいる。

全国では、年少人口比率、生産年齢人口比率、老年人口比率がそれぞれ13.7%、65.8%、20.1%となっており、本市は全国に比べ、老年人口比率が低く、生産年齢人口比率が高い。

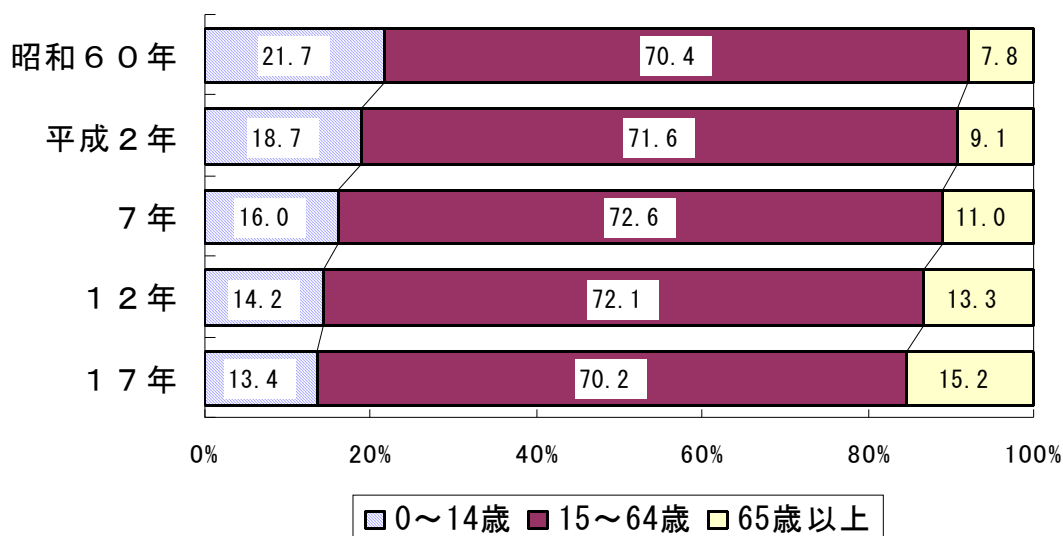
本市の平均年齢は40.3歳で、前回より1.7歳上昇している。

表2 年齢3区分別人口 -全市・区

年次 区別	総数	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
			構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
昭和60年	1,160,440	252,373	21.7	816,422	70.4	90,726	7.8
平成2年	1,237,062	231,390	18.7	885,821	71.6	112,654	9.1
平成7年	1,284,795	205,266	16.0	933,196	72.6	141,943	11.0
平成12年	1,341,470	191,092	14.2	967,799	72.1	177,771	13.3
平成17年	1,401,279	187,960	13.4	983,585	70.2	213,380	15.2
男	673,097	96,133	14.3	480,330	71.4	86,319	12.8
女	728,182	91,827	12.6	503,255	69.1	127,061	17.4
東区	274,481	38,850	14.2	190,269	69.3	42,065	15.3
博多区	195,711	22,015	11.2	138,342	70.7	28,898	14.8
中央区	167,100	17,043	10.2	122,962	73.6	22,974	13.7
南区	246,367	34,007	13.8	173,480	70.4	38,204	15.5
城南区	128,663	16,281	12.7	92,145	71.6	19,483	15.1
早良区	209,570	31,417	15.0	145,996	69.7	31,730	15.1
西区	179,387	28,347	15.8	120,391	67.1	30,026	16.7
(参考)全国	127,767,994	17,521,234	13.7	84,092,414	65.8	25,672,005	20.1

注1) 総数には、年齢不詳を含む。

図2 年齢（3区分）別割合の推移



3. 世帯

単独世帯が増加、核家族世帯は5割を下回る

総世帯数は、649,138世帯で、前回から49,149世帯増加し、増加率は8.2%と人口増加率(4.5%)の約1.8倍となっている。

世帯の家族類型別でみると、親族世帯が55.2%単独世帯が43.9%で前回と比べ、親族世帯の4.4%増加に対し単独世帯は8.3%増加、単独世帯の増加が目立っている。

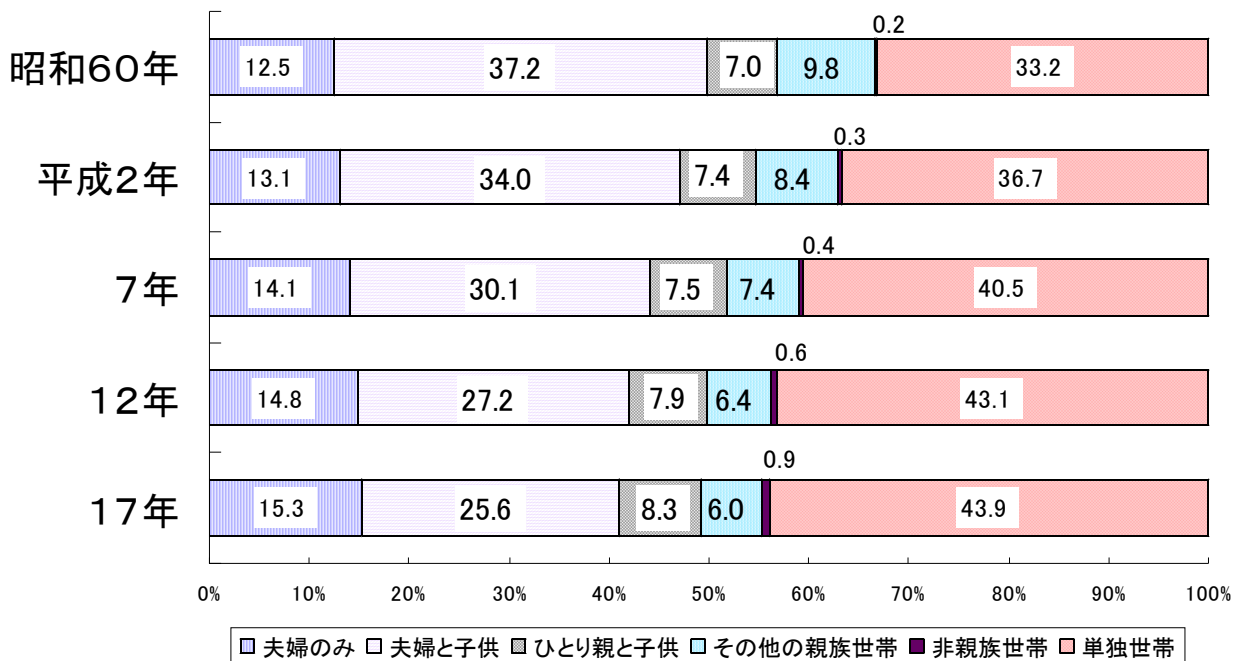
親族世帯のうち、核家族世帯は前回に比べ5.1%増加したものの、一般世帯に占める割合は5割を下回った。

表3 家族類型別一般世帯の推移

年次	一般世帯	親族世帯							非親族世帯	単独世帯
		総数	核家族世帯					その他の親族世帯		
			総数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と子供	女親と子供			
			実数			数				
昭和60年	431,905	287,622	245,304	54,186	160,838	3,663	26,617	42,318	967	143,316
平成2年	483,712	304,644	264,123	63,402	164,700	4,361	31,660	40,521	1,391	177,677
平成7年	539,488	318,508	278,743	75,835	162,200	4,958	35,750	39,765	2,248	218,732
平成12年	594,861	334,853	296,652	87,946	161,549	5,729	41,428	38,201	3,801	256,207
平成17年	632,653	349,539	311,750	96,887	162,177	6,345	46,341	37,789	5,566	277,548
			増減率 (%)							
昭55~60	18.0	7.4	8.2	17.1	3.4	21.1	22.7	3.0	7.2	47.0
昭60~平2	12.0	5.9	7.7	17.0	2.4	19.1	18.9	-4.2	43.8	24.0
平2~7	11.5	4.6	5.5	19.6	-1.5	13.7	12.9	-1.9	61.6	23.1
平7~12	10.3	5.1	6.4	16.0	-0.4	15.6	15.9	-3.9	69.1	17.1
平12~17	6.4	4.4	5.1	10.2	0.4	10.8	11.9	-1.1	46.4	8.3

注)一般世帯は、寮・寄宿舍、病院等の施設等の世帯を除く世帯

図3 家族類型別世帯数割合の推移



4. 高齢者世帯

高齢者のいる世帯は23.2%、高齢夫婦・高齢単身世帯は13.3%

65歳以上の親族のいる世帯は、146,734世帯（構成比23.2%）で、前回から21,837世帯増加（17.5%増）と高い伸びを示している。区別にみると、構成比、増加率とも最も高いのは西区、最も構成比が低いのは中央区となっている。

高齢夫婦世帯は、38,881世帯で、前回より6,525世帯（20.2%増）と増加している。区別にみると、構成比が最も高いのは西区、最も低いのは博多区と中央区となっている。

高齢単身世帯は、45,461世帯で、前回より8,766世帯（23.9%増）増加している。区別にみると、構成比が最も高いのは博多区、最も低いのは西区となっている。

表4 65歳以上の親族のいる一般世帯、高齢夫婦世帯、高齢単身世帯

年次 市・区	一般世帯	(再掲)									
		65歳以上親族のいる一般世帯			高齢夫婦世帯			高齢単身世帯			
		対前回増減率%	対一般世帯構成比%	世帯	対前回増減率%	対一般世帯構成比%	世帯	対前回増減率%	対一般世帯構成比%		
平成7年	539,488	100,710	24.1	18.7	24,786	38.6	4.6	25,357	43.2	4.7	
平成12年	594,861	124,897	24.0	21.0	32,356	30.5	5.4	36,695	44.7	6.2	
平成17年	632,653	146,734	17.5	23.2	38,881	20.2	6.1	45,461	23.9	7.2	
東区	117,887	28,366	20.7	24.1	7,853	21.6	6.7	8,125	32.7	6.9	
博多区	98,573	20,527	15.4	20.8	4,292	14.6	4.4	8,286	22.0	8.4	
中央区	91,929	17,003	15.0	18.5	4,060	15.4	4.4	6,848	20.5	7.4	
南区	108,734	26,321	13.3	24.2	7,412	17.2	6.8	7,514	13.6	6.9	
城南区	60,655	13,594	17.2	22.4	3,842	17.8	6.3	4,132	22.2	6.8	
早良区	86,621	21,821	19.9	25.2	6,097	22.7	7.0	6,181	31.9	7.1	
西区	68,254	19,102	20.9	28.0	5,325	30.6	7.8	4,375	28.2	6.4	

注1) 高齢夫婦世帯は、夫が65歳以上で妻が60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

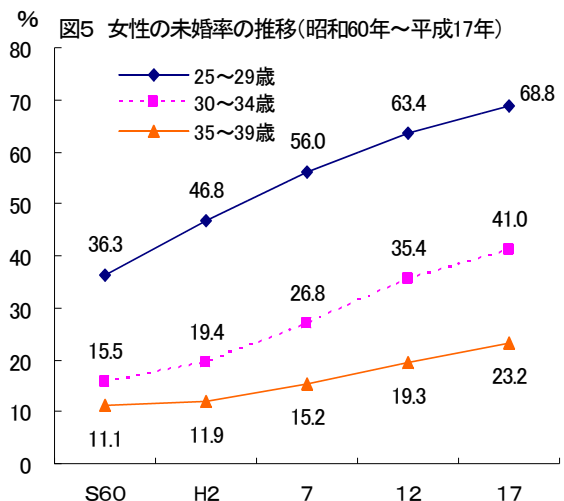
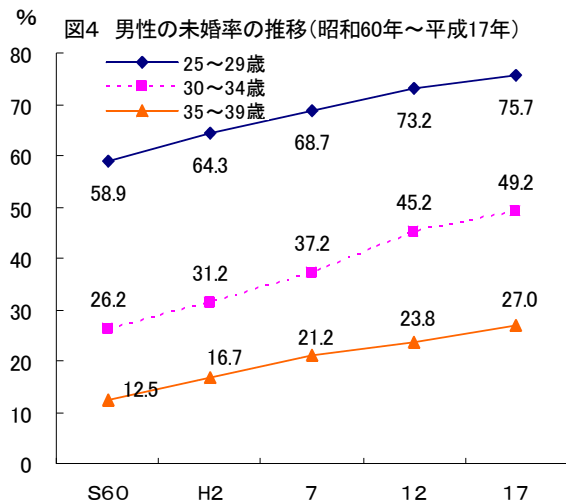
注2) 高齢単身世帯は、65歳以上の1人のみの一般世帯

5. 配偶関係

25歳～29歳の約7割が未婚

15歳以上人口について男女別に配偶関係をみると、有配偶者率は男性が53.7%、女性48.3%で、前回と比べ、男性で0.4ポイント、女性で0.9ポイント低下している。

年齢別に未婚率の推移をみると、男女各年齢階級とも上昇しているが、30歳～34歳で前回に比べ、男性が4.0ポイント、女性が5.6ポイント上昇している。25歳～29歳の未婚率は男性75.7%、女性68.8%となっている。



6. 住 宅

持ち家率は38.4%、共同住宅世帯率は72.8%で、ともに増加

住宅を所有関係別にみると、民営の借家が281,283世帯（構成比45.3%）で最も多く、次いで持ち家が238,417世帯（同38.4%）となっている。

住宅の建て方別では、共同住宅が451,688世帯（構成比72.8%）で最も多く、次いで一戸建てが158,954世帯（同25.6%）となっている。

持ち家率は38.4%で、前回より1.1ポイント増、共同住宅世帯率は72.8%で、前回より3.6ポイント増となっている。

表5 住宅の所有関係、住宅の建て方別一般世帯数

住宅所有関係	総 数	一戸建	長屋建	共 同 住 宅			その他	
				総 数	1・2階建	3～5階建		6階建以上
				実 数				
平成12年	578,748	166,948	9,731	400,253	70,081	156,265	173,907	1,816
平成17年	620,466	158,954	8,399	451,688	73,750	158,904	219,034	1,425
建て方別構成比%	100.0	25.6	1.4	72.8	11.9	25.6	35.3	0.2
持ち家	238,417	139,634	1,603	96,773	2,059	21,615	73,099	407
公営の借家	34,593	13	572	34,008	110	19,892	14,006	-
都市機構・公社の借家	32,889	-	9	32,880	8	17,375	15,497	-
民営の借家	281,283	15,625	5,700	259,363	68,552	86,636	104,175	595
給与住宅	26,813	1,644	293	24,568	1,732	12,101	10,735	308
間借り	6,471	2,038	222	4,096	1,289	1,285	1,522	115
				所有関係別構成比(%)				
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
持ち家	38.4	87.8	19.1	21.4	2.8	13.6	33.4	28.6
公営の借家	5.6	0.0	6.8	7.5	0.1	12.5	6.4	-
都市機構・公社の借家	5.3	-	0.1	7.3	0.0	10.9	7.1	-
民営の借家	45.3	9.8	67.9	57.4	93.0	54.5	47.6	41.8
給与住宅	4.3	1.0	3.5	5.4	2.3	7.6	4.9	21.6
間借り	1.0	1.3	2.6	0.9	1.7	0.8	0.7	8.1

7. 外国人

外国人は16,449人で、前回より41.9%の大幅増

本市に居住する外国人は16,449人で、前回より41.9%増。総人口に占める割合の1.2%となっている。

国籍別では、中国が32.9%と最も多く、次いで韓国・朝鮮が29.6%となっている。

表6 国籍、男女別外国人数

国 籍	平 成 17 年			平成12年 総 数	増減数	増減率(%)
	総 数	男	女			
総 数	16,449	8,344	8,105	11,596	4,853	41.9
韓国・朝鮮	4,861	2,217	2,644	5,228	-367	-7.0
中 国	5,415	2,699	2,716	3,901	1,514	38.8
東南アジア	818	231	587	891	-73	-8.2
フィリピン	531	78	453	414	117	28.3
タイ	76	29	47	60	16	26.7
その他	211	124	87	417	-206	-49.4
アメリカ	385	250	135	392	-7	-1.8
イギリス	150	102	48	121	29	24.0
ブラジル	63	29	34	57	6	10.5
ペルー	51	28	23	64	-13	-20.3
その他	4,706	2,788	1,918	942	3,764	399.6

注)その他には無国籍及び国籍不詳を含む。また、東南アジアの数値については、平成12年と平成17年とで、集計上国籍構成が異なる。

【参考1】 国勢調査人口等の推移（現在の市域による人口）

年次	世帯数	人口	男	女	人口増減数		性比	1世帯あたりの人員	人口密度
						増減率			
						%			人/km ²
大正9年	45,532	239,956	121,294	118,662	-	-	102.2	5.27	705
大正14年	52,992	274,415	137,791	136,624	34,459	14.4	100.9	5.18	806
昭和5年	60,392	321,276	161,631	159,645	46,861	17.1	101.2	5.32	943
昭和10年	69,595	372,499	185,213	187,286	51,223	15.9	98.9	5.35	1,094
昭和15年	77,122	398,468	196,461	202,007	25,969	7.0	97.3	5.17	1,170
昭和22年	91,065	416,322	204,962	211,360	17,854	4.5	97.0	4.57	1,222
昭和25年	106,752	487,885	238,763	249,122	71,563	17.2	95.8	4.57	1,432
昭和30年	126,780	591,868	289,024	302,844	103,983	21.3	95.4	4.67	1,738
昭和35年	165,540	682,365	334,040	348,325	90,497	15.3	95.9	4.12	2,003
昭和40年	210,069	769,176	374,102	395,074	86,811	12.7	94.7	3.66	2,258
昭和45年	264,823	871,717	426,599	445,118	102,541	13.3	95.8	3.29	2,559
昭和50年	333,928	1,002,201	493,362	508,839	130,484	15.0	97.0	3.00	2,942
昭和55年	397,013	1,088,588	536,765	551,823	86,387	8.6	97.3	2.74	3,196
昭和60年	433,348	1,160,440	568,166	592,274	71,852	6.6	95.9	2.68	3,407
平成2年	490,915	1,237,062	603,548	633,514	76,622	6.6	95.3	2.52	3,632
平成7年	544,176	1,284,836	624,649	660,187	47,774	3.9	94.6	2.36	3,772
平成12年	599,989	1,341,470	647,816	693,654	56,634	4.4	93.4	2.24	3,939
平成17年	649,138	1,401,279	673,097	728,182	59,809	4.5	92.4	2.16	4,114

注1) 人口増減数及び人口増減率は、現在の市域に組替えたもので算出している。

注2) 人口密度のもととなる面積は、平成17年10月1日現在の国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

注3) 世帯数については、昭和50年以前と55年以降で世帯のとらえ方が異なる。

【参考2】 全国・大都市の人口・世帯数（平成17年国勢調査確定数）

都市	世帯数	人口	男	女	平成12年～17年の人口増減数		平成7年～平成12年の人口増減率
						増減率	
						%	%
全 国	49,566,305	127,767,994	62,348,977	65,419,017	842,151	0.7	1.1
大 都 市 計	13,643,478	30,497,044	14,992,756	15,504,288	903,050	3.1	2.3
札 幌 市	837,367	1,880,863	889,054	991,809	58,495	3.2	3.7
仙 台 市	439,579	1,025,098	500,597	524,501	16,968	1.7	3.8
さいたま市	460,457	1,176,314	590,972	585,342	43,014	3.8	5.1
千 葉 市	373,766	924,319	462,961	461,358	37,155	4.2	3.5
東京都区部	4,146,481	8,489,653	4,210,749	4,278,904	354,965	4.4	2.1
川 崎 市	595,513	1,327,011	687,080	639,931	77,106	6.2	3.9
横 浜 市	1,478,104	3,579,628	1,803,579	1,776,049	152,977	4.5	3.6
静 岡 市	264,073	700,886	340,999	359,887	△ 5,627	△ 0.8	△ 1.1
名 古 屋 市	955,851	2,215,062	1,099,582	1,115,480	43,505	2.0	0.9
京 都 市	653,860	1,474,811	703,210	771,601	340	0.0	0.2
大 阪 市	1,245,012	2,628,811	1,280,325	1,348,486	30,037	1.2	△ 0.1
神 戸 市	643,351	1,525,393	724,427	800,966	31,995	2.1	4.9
広 島 市	487,416	1,154,391	559,345	595,046	20,257	1.8	1.5
北 九 州 市	413,510	993,525	466,779	526,746	△ 17,946	△ 1.8	△ 0.8
福 岡 市	649,138	1,401,279	673,097	728,182	59,809	4.5	4.4

注) 人口増減数及び人口増減率は、現在の市域に組替えたもので算出している。